

2022 年 6 月 14 日

取締役各位

取締役会事務局

取締役会評価について

当社は2021年11月16日付で提出した「コーポレートガバナンス・コードに関する当社の取り組み」におきまして、取締役会の評価を行い、その結果を開示することとしております。

この度、以下のとおり取締役会評価を行いましたので、お知らせいたします。

1. 評価の方法

5月9日に各取締役に対し、アンケートを依頼し、結果を集計、分析いたしました。質問項目は昨年と同内容で、評価点は末尾記載のとおりです。

2. 評価の結果と分析

アンケートに際し、各取締役から意見の記載も求めました。数値による結果は、全体として、前年をやや上回る傾向にありました。前年を下回る項目としては主に、「決議・報告事項の適切さ」、「取締役会での議論に必要な情報の事前入手」等に関するものでした。

3. 評価結果の運用

実質的な議論を深める方策を模索し、取締役会の実効性を高めてまいります。

4. アンケート項目と結果の記載

(アンケート項目は、全部で18項目であり、結果は、「充分適切」を4点、「ほぼ適切」を3点、「どちらともいえない」を2点、「不十分」を1点、「全く不適切」を零点として平均を算出しております。これまでの評価も同時にホームページに掲載いたします。)

番号	質 問 項 目	評価点
1	適切な意思決定に資するための経営理念等が明確になっていると思われますか？	3.33
2	取締役の指名等についての議論が行われていると思われますか？	3.50
3	個々の取締役または監査役に必要なトレーニング機会のあっせんや費用の支援は適切に実施されていますか？	2.33
4	取締役会全体として必要なスキル・経験および知識を有していると思われますか？	3.00
5	取締役の人数・社外取締役の割合（現在、8名中3名が社外取締役）は適正であると思われますか？	3.50

6	社外取締役の人数は、社外取締役に求められるスキル・経験・知識等を充足するために十分な水準だと思われますか？	3.33
7	取締役会の開催時期・頻度・時間は、適切だと思われますか？	3.66
8	取締役会で決議・報告されている事項は適切だと思われますか？	2.83
9	各取締役および監査役は、取締役会での議論に必要な情報を事前に十分に入手できていると思われますか？	2.66
10	取締役会は、取締役会で議論された事項について、適切に結果報告等が実施されていると思われますか？	3.16
11	取締役会においてオープンで活発な議論が行われるような議事運営が行われていると思われますか？	2.50
12	監査役会が期待される役割を果たすための仕組みづくりや運営・連携体制について取締役会として確認していますか？	2.33
13	取締役会は、内部統制を含め適切な内部管理体制を構築し、運営状況の監督を実施していますか？	3.16
14	社外取締役と各監査機関との十分な連携の確保のために必要な整備がなされていると思われますか？	2.33
15	社外取締役が自身の経験を十分に活かすための適切な機会が提供されていると思われますか？	2.83
16	取締役会以外で社外取締役による監督機能を十分に発揮するために適切な機会（例：経営幹部等とのディスカッションの場等）が提供されていると思われますか？	2.50
17	社外取締役に対して、必要に応じて会社理解のための十分な機会が提供されていると思われますか？（例：社内イベントへの参加等）	2.66
18	株主・投資家との対話又は対話状況の把握の機会が設けられていますか？	3.00

以上